



平成23年2月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成22年6月21日

上場会社名 株式会社 あさひ
 コード番号 3333 URL <http://www.cb-asahi.jp/real/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年7月2日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 下田 進
 (氏名) 古賀 俊勝

TEL 06-6923-7900

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第1四半期の業績(平成22年2月21日～平成22年5月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第1四半期	8,245	7.2	1,555	9.7	1,533	6.6	874	5.6
22年2月期第1四半期	7,689	—	1,418	—	1,438	—	828	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第1四半期	33.32	—
22年2月期第1四半期	63.11	—

(注)平成21年10月1日付にて、普通株式1株につき2株に分割しております。そのため、22年2月期第1四半期の1株当たり四半期純利益については、当該株式分割が行われる前の数値を記載しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第1四半期	15,347	10,809	70.4	411.95
22年2月期	14,319	10,180	71.1	387.97

(参考) 自己資本 23年2月期第1四半期 10,809百万円 22年2月期 10,180百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	—	—	8.00	8.00
23年2月期	—	—	—	—	—
23年2月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成23年2月期の業績予想(平成22年2月21日～平成23年2月20日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	16,444	13.6	2,580	0.8	2,595	△0.1	1,507	0.7	57.46
通期	30,006	15.4	3,777	3.3	3,801	2.0	2,177	3.8	82.99

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年2月期第1四半期	26,240,800株	22年2月期	26,240,800株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	23年2月期第1四半期	278株	22年2月期	278株
-----------	-------------	------	--------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計期間）	23年2月期第1四半期	26,240,522株	22年2月期第1四半期	13,120,299株
--------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

（注）平成21年10月1日付にて、普通株式1株につき2株に分割しております。そのため、22年2月期第1四半期の株式数については、当該株式分割が行われる前の数値を記載しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により上記予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、中国を中心とした新興国の景気上昇による輸出及び生産の増加、企業コスト削減や在庫調整等の効果により景気には底打ち感が見られるものの、ギリシャに端を発した欧州金融不安の影響により、世界経済の先行きは依然不透明な状況となっております。

こうした状況の中で、当社の自転車販売においては、専門的知識・技術が求められる電動自転車や幼児二人乗りに対応した新基準商品など比較的単価の高い商品の販売が好調に推移しました。

販売チャネルについても、大型自転車専門店の直営及びフランチャイズ展開での店舗販売、インターネット販売、ホームセンターや総合スーパー等への商品供給事業の3つの柱により多様な顧客ニーズに対応することができました。

また、当社子会社「愛三希(北京)自転車商貿有限公司」において、当社の海外第一号店となります「自転車基地 愛三希 三元西橋本店」を中国(北京)に5月8日にオープンいたしました。今後成長が期待できるマーケットにおいて、より多くのお客様に喜んで頂けるサービス、店作りを行ってまいります。

新規出店につきましては、関東地域へ2店舗、中部地域へ1店舗、関西地域へ2店舗、九州地域に1店舗の計6店舗を出店しております。この結果、当第1四半期末店舗数は直営店191店舗、F C店14店舗のあわせて205店舗となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における売上高は8,245百万円(前年同期比7.2%増)となりました。利益面では、営業利益は1,555百万円(前年同期比9.7%増)、経常利益は1,533百万円(前年同期比6.6%増)、四半期純利益は874百万円(前年同期比5.6%増)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1)資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比較して1,027百万円増加し、15,347百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して331百万円増加し、7,766百万円となりました。これは主に、売掛金の増加615百万円、現金及び預金の減少195百万円、商品の減少113百万円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比較して695百万円増加し、7,580百万円となりました。これは主に、新築竣工・新規出店に伴う建物の増加435百万円、関係会社出資金の増加160百万円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債の残高は、前事業年度末と比較して398百万円増加し、4,537百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比較して392百万円増加し、4,283百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加415百万円、賞与引当金の増加164百万円、その他の負債の増加220百万円、未払法人税等の減少408百万円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比べ5百万円増加し、253百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末と比較して629百万円増加し、10,809百万円となりました。これは主に、当第1四半期純利益による増加874百万円、剰余金の配当による減少209百万円等によるものであります。

(2)キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末と比較して195百万円減少し、2,562百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は784百万円となりました。主な増加要因は、税引前四半期純利益1,532百万円、仕入債務の増加額415百万円、たな卸資産の減少額172百万円、賞与引当金の増加額164百万円、減価償却費108百万円等、主な減少要因は、法人税等の支払額1,090百万円、売上債権の増加額615百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は803百万円となりました。主な要因は新社屋竣工・新規出店に係る有形固定資産の取得による支出534百万円、関係会社出資金の払込による支出160百万円、建設協力金の支払による支出60百万円、差入保証金の差入による支出52百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は175百万円となりました。要因は配当金の支払額175百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期の業績予想については、平成22年3月29日付「平成22年2月期 決算短信（非連結）」にて発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

表示方法の変更

(四半期貸借対照表関係)

従来、有形固定資産に含めて表示しておりました賃貸用不動産（当第1四半期会計期間末残高385,031千円）は、当第1四半期会計期間末より投資その他の資産の「その他」に含めて表示しております。

これは、「賃貸等不動産の時価等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第20号 平成20年11月28日）及び「賃貸等不動産の時価等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第23号 平成20年11月28日）が適用されることを契機に、当該保有不動産の所有目的等を見直した結果、当面は営業の用に供する予定はなく、賃貸目的で所有する投資不動産として意思決定したことによるものであります。

なお、前第1四半期会計期間末の有形固定資産に含まれる当該資産は次のとおりであります。

建物	52,700	千円
土地	335,820	千円
その他	241	千円
計	388,762	千円

(四半期損益計算書関係)

従来、営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「受取補償金」については、当第1四半期会計期間より営業外収益の100分の20を超えたため、区分掲記いたしました。

なお、前第1四半期会計期間における営業外収益の「その他」に含まれている「受取補償金」は1,002千円であります。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年5月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,688,963	2,884,004
売掛金	1,072,295	457,175
商品	2,996,563	3,110,268
未着商品	304,732	365,574
貯蔵品	73,177	71,363
その他	632,803	547,948
貸倒引当金	△2,203	△1,882
流動資産合計	7,766,332	7,434,451
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,554,799	2,168,580
土地	1,274,888	1,610,708
その他（純額）	416,900	401,855
有形固定資産合計	4,246,588	4,181,144
無形固定資産	35,938	37,658
投資その他の資産		
差入保証金	1,536,558	1,493,563
建設協力金	862,332	826,670
その他	917,678	380,046
貸倒引当金	△18,385	△34,199
投資その他の資産合計	3,298,185	2,666,081
固定資産合計	7,580,711	6,884,884
資産合計	15,347,044	14,319,336

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年5月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年2月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,838,215	1,423,003
未払法人税等	721,409	1,129,723
賞与引当金	453,678	288,998
役員賞与引当金	20,600	20,600
その他	1,249,963	1,028,993
流動負債合計	4,283,866	3,891,318
固定負債		
役員退職慰労引当金	172,615	166,816
その他	80,680	80,680
固定負債合計	253,295	247,496
負債合計	4,537,161	4,138,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,061,356	2,061,356
資本剰余金	2,165,171	2,165,171
利益剰余金	6,602,160	5,937,698
自己株式	△239	△239
株主資本合計	10,828,449	10,163,986
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,516	2,463
繰延ヘッジ損益	△21,083	14,070
評価・換算差額等合計	△18,566	16,534
純資産合計	10,809,882	10,180,521
負債純資産合計	15,347,044	14,319,336

(2) 【四半期損益計算書】
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年 2月21日 至 平成21年 5月20日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年 2月21日 至 平成22年 5月20日)
売上高	7,689,394	8,245,967
売上原価	3,853,191	3,928,440
売上総利益	3,836,203	4,317,527
販売費及び一般管理費	2,417,918	2,761,576
営業利益	1,418,284	1,555,950
営業外収益		
受取利息	3,513	4,736
受取配当金	60	60
為替差益	9,486	380
受取家賃	9,000	11,078
受取補償金	—	6,459
その他	3,086	3,273
営業外収益合計	25,146	25,988
営業外費用		
支払利息	350	—
不動産賃貸原価	2,908	4,643
子会社設立費	—	42,506
その他	1,413	1,076
営業外費用合計	4,672	48,226
経常利益	1,438,757	1,533,713
特別損失		
固定資産除売却損	365	806
貸倒引当金繰入額	17,612	—
特別損失合計	17,977	806
税引前四半期純利益	1,420,780	1,532,907
法人税、住民税及び事業税	649,000	707,000
法人税等調整額	△56,256	△48,479
法人税等合計	592,743	658,521
四半期純利益	828,037	874,386

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自 平成22年2月21日 至 平成22年5月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,420,780	1,532,907
減価償却費	98,919	108,601
長期前払費用償却額	3,230	3,524
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	25,510	△15,493
賞与引当金の増減額 (△は減少)	124,379	164,679
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,750	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,252	5,798
受取利息及び受取配当金	△3,573	△4,796
支払利息	350	—
固定資産除売却損益 (△は益)	365	806
売上債権の増減額 (△は増加)	△459,021	△615,120
たな卸資産の増減額 (△は増加)	342,706	172,731
未収入金の増減額 (△は増加)	△70,815	△42,547
仕入債務の増減額 (△は減少)	295,068	415,211
未払消費税等の増減額 (△は減少)	61,215	△58,771
未払金の増減額 (△は減少)	68,593	44,391
その他	117,240	162,050
小計	2,037,952	1,873,974
利息及び配当金の受取額	517	720
利息の支払額	△279	—
法人税等の支払額	△762,708	△1,090,522
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,275,482	784,173
投資活動によるキャッシュ・フロー		
関係会社出資金の払込による支出	—	△160,000
有形固定資産の取得による支出	△277,566	△534,237
無形固定資産の取得による支出	△7,685	△840
貸付けによる支出	△596	△1,000
貸付金の回収による収入	104	176
長期前払費用の取得による支出	△10,726	△3,152
差入保証金の差入による支出	△64,829	△52,186
差入保証金の回収による収入	3,723	7,624
建設協力金の支払による支出	△40,000	△60,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△397,575	△803,616
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△420,000	—
自己株式の取得による支出	△154	—
配当金の支払額	△125,955	△175,602
財務活動によるキャッシュ・フロー	△546,110	△175,602
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	331,796	△195,045
現金及び現金同等物の期首残高	2,220,640	2,757,813
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,552,436	2,562,768

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 仕入実績

当第1四半期累計期間の仕入実績を品目別に示すと次のとおりであります。

品目別	当第1四半期累計期間 (自 平成22年2月21日 至 平成22年5月20日)	
	金額(千円)	前年同期比(%)
自転車	2,945,997	106.6
パーツ・アクセサリ	757,298	113.6
その他	130,794	87.2
合計	3,834,090	107.1

注 上記の金額には消費税は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第1四半期累計期間の販売実績を品目別に示すと次のとおりであります。

品目別	当第1四半期累計期間 (自 平成22年2月21日 至 平成22年5月20日)	
	金額(千円)	前年同期比(%)
自転車	5,739,070	106.1
パーツ・アクセサリ	1,620,012	109.8
ロイヤリティ	35,593	129.8
その他	851,291	109.4
合計	8,245,967	107.2

注1 上記の金額には消費税は含まれておりません。

2 総販売実績に対する販売割合で10%以上の相手先はありません。